



## 後記

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-07-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/7812">https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/7812</a>

## 後 記

1989年、臨教審答申を受けた学習指導要領改訂のときに、情緒障害教育教員養成課程は8年を終えました。本情緒障害教育研究紀要第8号には、課程第8期生の論文に加えて、北海道情緒障害教育研究会、細野邦夫氏の自閉児の進路に関する研究、北海道大学の古塚 孝氏の早期療育における母子援助指導に関する事例研究、北海道教育大学の小笠原詠子・後藤 守両氏の行動空間分析法に関する研究の三論文をお寄せいただくことができました。厚く御礼申し上げます。

本年度の19名の研究論文の特徴といたしまして、自閉児指導、音楽・描画指導、情緒障害学級の実態、登校拒否領域においては、課程での先行研究を引き継いだ研究がなされたこと、実践研究がさらに蓄積されたことがあげられます。本課程の目的として、情緒障害教育を中心に据えつつ、しかもあらゆる障害に対応でき、福祉・医療領域と連携しつつ地域社会でリーダーシップを発揮しうることをかかげてまいりました。これまでの障害児教育研究8年の努力が実りつつありますが、同時に理論的整理も求められてきているように思われます。

本年もまた教育研究活動におきまして、旭川を中心とし、また北海道全域におよぶ情緒障害学級、特殊教育諸学校、児童相談所、福祉・医療関係の方々、障害児をもつご家族の方々から、絶大なご協力、ご援助をいただきました。こころから厚く御礼申し上げます。頂戴いたしましたご厚意を肝に銘じ修了生ともども、現場と地域に学びながら障害教育ひいては教育全体の発展に寄与したいと念じております。皆様の一層のご指導と、ご鞭撻をお願い申し上げます。

1989年3月1日

小田切 正  
末 岡 一 伯  
伊 藤 則 博  
古 川 宇 一